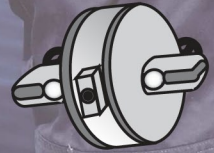


それいけ！

ROV



～ROVを活用した調査事例～

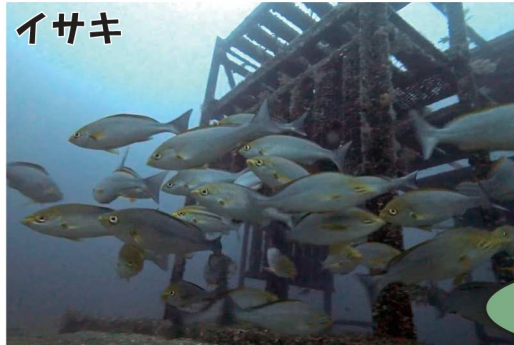
ROVの活用により、40m以深の深場、ダイバーがいない時の様子、長時間・広範囲の調査など潜水目視とは一味違った調査結果を得ることができるようになりました。今回はその活用事例をご紹介します！

○ダイバーが潜れない水深帯での調査（島根県隠岐の島町）



水深 95m

小魚の群れ



イサキ

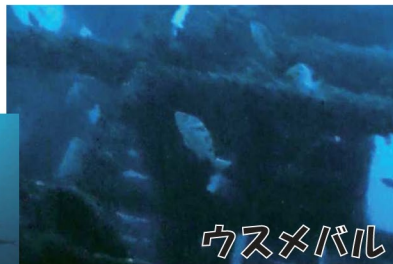


ROV(水中ドローン)

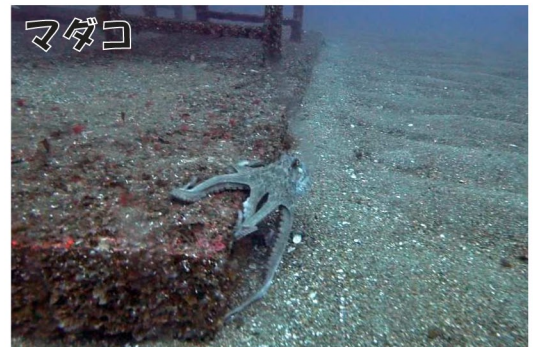
水深 50m



ハチビキの群れ



ウスメバル



マダコ

○潜水目視調査との組み合わせ（大分県佐伯市）

水深 39m

ダイバーで詳細に調査して・・・



内部のオオモンハタ

ROVで増殖場内を広範囲に調査

そこには潜水目視では見られなかった
イシダイの群れが！！



約1時間で4基を調査！

調査時はリアルタイムで
映像お見せしながら状況
をご説明します。



水深が深いと潜水時間は約10分程度。
1基くらいしかじっくり見られません・・・



隙間のカサゴ